

I部3年次学年通信



一当たり前のこととを当たり前にできる、強くて優しい人に

第6号 2025.10.24

頑張った体育祭

3年次生らしい、とてもカッコいい体育祭になったと思っています。本当に疲れ様です。団旗、バックアーチの仕上がりはどれも甲乙付けがたい立派なものでした。応援をみんなで盛り上がる姿も良かったです。みんなが決められたルールを守り、取り組めたことも立派です。きっと下級生もみんなをモデルとして来年も頑張ってくれると思います。また、最後の団長からの言葉には、体育祭を陰で支えた人たちへの感謝の気持ちも含まれていました。そういう気持ちを持って取り組むみんなだからこそ、良いものになったのだと本当に思います。

残りの高校生活

いよいよ残りの高校生活の話をする時期になってきました。本当に月日が過ぎるのは早いものです。よい体育祭にできたみんなだからこそ、その後にだらけてしまったと思われないようにしてほしいです。まだ進路実現に向けて頑張っている仲間もいます。今一度気を引き締めて、気持ちよくみんなで卒業できるように頑張っていきましょう。

特に、進路が決まった人はなおさら、欠席遅刻のないように頑張りましょう。2学期以降の成績や出席遅刻の数も先方（進学先や就職先）に送られます。また、身だしなみについても、ここでだらけるようなカッコ悪いことのないようにしていきましょう。

【10・11月の主な予定】

10月	
24(金)	3年担当者会議
29(水)	立会演説会
11月	
1(土)	公開授業（登校日）
2(日)	マーク模試
3(月)	文化の日

4(火)	代休
6(木)	秋季総体
7(金)	秋季総体
19(水)	共同鑑賞事前LHR
20(木)	共同鑑賞(AM)
21(金)	考查時間割発表
24(月)	振替休日

【学年団からの言葉】

今回は、3組担任の小鎧先生です。最後まで読んでくださいね。



10月もあと少しとなりましたが、気温も一気に下がって秋というより冬が近づいてきたような感覚になります。（それも間違いではないけれど…）体調を崩さないよう気をつけたい所です。10月といえば、皆にとって最後の体育祭がありました。今年はクラスの事だけでなく、団旗やバックアーチ、競技でも先頭に立って動くことが多かったと思います。準備時間も限られた中、本当によく頑張りましたね。進学先や就職先でスポーツ大会などはあっても、あれだけ大きな人数で一つの物を作りあげて盛り上がる機会は無いので、卒業後も思い出に残る行事になったと思います。しんどい事もあったかもしれません、最後までやり切った3年生の姿はとても頼もしく、立派でした。お疲れさまでした！

さて季節の話に戻りますが、秋は英語で“autumn”や“fall”といいます。昔の英語では秋を“harfest”「収穫」という意味の言葉で表していました。農作物などを収穫する季節であるため、この言葉が使われていたようです。食べ物の収穫もそうですが、自分自身がやってきたことや感じてきたことを「収穫する」時期だと先生は思っています。春から新しい環境の中で様々な人と出会い、夏には様々なイベントや進路行事、部活動の大会などを通して沢山の経験をする。そこから得た学び、生まれた感情、見つけた課題を拾い上げて並べてみると、まさに収穫の季節なのです。3年生になって過ごしてきた毎日を立ち止まって振り返り、何をしたか、何を手にして何が必要か、自分の身の回りにある沢山の実りや気づきを収穫し自分の糧にしましょう。今それをしておけば、その糧を力にして残りの生活をどう過ごすか、もっと先の未来に何を備えたらよいか見えてくるはずです。今年はあと2か月ほど、能登川高校へ登校する期間もあと3か月と少しだけになりました。残りの期間でみんながいっそう充実した日々を過ごすために、それぞれに多くの実りがありますように。